

めぐりん新聞

2016. 12月
創刊号

発行: 南三陸町
環境対策課と
アミタ株式会社

編集: いのちの
めぐりん
編集局

2015 冬

みんなは
どうしてるんだろう

工夫
力

みなさん
南三陸町のみなさん

この一年間

生ゴミを集めてくれて
ありがとうございます

めぐりん



メタンくん



バケッちゃん

みなさんの

ご協力の様子を

木子ヶ即ごとに

ふり返ってみまーす

2015年10月～秋

町からの
おねがい
生ゴミを
あつめて
下さい
活用します

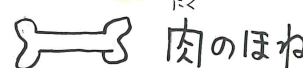
ルールが
ある



たまごの
カラ



うめぼし
たぬ



肉のほね



たまごの皮
などい



なんだって...

(やわらかく とけてくれないんです...)



今までは
全部いっしょに
捨ててたから
ちょっとめんどう



スンマセン

バケッちゃんを
毎回洗うのも
大変

— 言葉もか まよいながら、ゆっくリスタートしてゆきました —

うちは
ひとまず
卵のカラは

入れないように
してるのを
守り始めたわ



あれこれ
言式して
みるうちに...

新聞紙の
上に広げて
水を切ったら
ビニール袋に入れて
持っていきつるよ



ゴミの日までは
バケッちゃんの中
で保管...

青いバケッちゃん
出すときは
ビニールから出して



生ゴミ
どうしてる？
まだ慣れなくて



生ゴミ Q and A

Q. どんなものから始めたらいい?

A. 野菜やくだものの皮から。

水けがなければ、  
ビニール袋に入れて保管すると楽です

むずかしく考えず

出来る物から

始めることが大切★



2016

春

田植えシーズン

少しずつ
慣れて
きました
ゴミの
分別

ちりもつもれば山となる
ゴミも活かせばエネルギー



そして迎えた

2016

夏



虫と匂いの
戦いの巻!

夏でも
マスクが必要



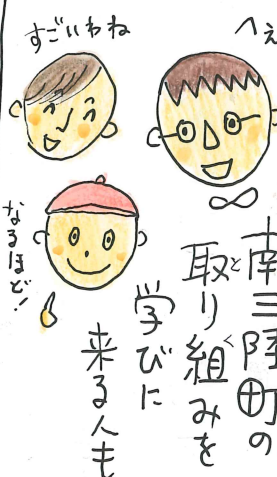
すでに
メタンガスが
生まれているよな
気も...

夏は
ムリをしない
と、
割り切る
のも
ひとつ。

2016

秋

めぐりん生活
2年目の
秋を迎え



森里海ひとのちめぐりまち 南三陸

季節ごとに
いろんな問題、発見もあり

Big!

ハロウィン?



こんなの入ってました。

すいませーん

工場の人があとで切った
たねを出している
そうなの

秋は、かぼちゃれごと、
週に10個はあるんです

みえ〜
固い種は苦手

種はとってね!!

みなさんのご協力は、この町を支えるエネルギー（液肥や、ガス、電気）になり、少しずつですが
もえるゴミの量も減ってきました！ありがとうございます！来年も、いのちめぐる毎日を！